

Access®ビジネスデータベース技能認定試験1級(サンプル)実技採点シート(2016対応)

受験番号 _____ 受験者氏名 _____ 合計 _____

※1 作成したデータベースオブジェクト名、フィールド名、コントロールの名前プロパティが誤っている場合、該当するチェック項目のみ減点し、以降の採点は通常通り行うものとする。

注) 採点シートに記述されている数式は一例であり、同様の結果が得られる数式であって設問と矛盾しなければ、減点しないものとする。

問題	採点項目	チェック項目		配点	得点
問題 7	項目 1	詳細 1	データベースを開いた際に、「F01_メインメニュー」フォームが自動的に表示される。(採点の都合上、問題 7 から採点する)	2	
		小計		2	
問題 1	項目 1		「T02_商品マスター」テーブルが正しく作成されている。	3	
		詳細 1	テーブルが「T02_商品マスター」の名称で作成されている。※1	(+1)	
		詳細 2	以下の設定が行われている。(すべてできていて得点) ・<表 1>の通り「商品コード」、「商品名」、「単価」、「商品イメージ」の各フィールドが作成されている。 ・フィールドのデータ型(「商品コード」、「商品名」: 短いテキスト、「単価」: 数値型、「商品イメージ」: 添付ファイル)が正しく設定されている。 ・フィールドサイズ(「商品コード」: 10、「商品名」: 50、「単価」: 長整数型)が正しく設定されている。(すべてできていて得点) ・「商品コード」フィールドに主キーが設定されている。 ・「単価」フィールド 書式: 通貨 入力規則: >=0 エラーメッセージ: 0 または正の数を入力してください 値要求: はい	(+2)	
項目 2	詳細 1	「商品マスター.txt」内の 16 件のデータが「T02_商品マスター」テーブルにインポートされている。	1		
小計				4	
問題 2	項目 1	詳細 1	リレーションシップが以下の通り作成されている。(すべてできていて得点) ・「T02_商品マスター」テーブルの「商品コード」フィールドと「T05_売上明細」テーブルの「商品コード」フィールドが関連付けられている。 ・参照整合性: 設定する。 ・フィールドの連鎖更新: 設定する。 ・レコードの連鎖削除: 設定する。 ・結合の種類: 両方のテーブルの結合フィールドが同じ行だけを含める。	1	
		小計		1	
問題 3	項目 1		「Q05_未売上顧客」クエリが正しく作成されている。	3	
		詳細 1	クエリが「Q05_未売上顧客」の名称で、「T01_顧客マスター」、「T04_売上」テーブルを基にして作成されている。※1	(+1)	
		詳細 2	以下の設定が行われている。(すべてできていて得点) ・<表 2>の通り、「顧客コード」、「顧客名」の各フィールドが表示されている。 ・「T01_顧客マスター」テーブルにはレコードが保存されているが、「T04_売上」テーブルにはその顧客に該当するレコードが存在しないレコードのみが抽出されている。	(+2)	
	項目 2		「Q06_第 3 四半期担当別売上成績」クエリが正しく作成されている。	5	
		詳細 1	クロス集計クエリが「Q06_第 3 四半期担当別売上成績」の名称で、「Q01_売上一覧」クエリを基にして作成されている。※1	(+1)	
		詳細 2	「営業担当者」列が以下の通り設定されている。(すべてできていて得点) テーブル: Q01_売上一覧 集計: グループ化 行列の入れ替え: 行見出し	(+1)	
		詳細 3	「売上月」列が以下の通り設定されている。(すべてできていて得点) フィールド: 売上月: Year([売上日]) & "年" & Month([売上日]) & "月" 集計: グループ化 行列の入れ替え: 列見出し	(+1)	
詳細 4	「売上金額の合計」列が以下の通り設定されている。(すべてできていて得点) フィールド: 売上金額の合計: 売上金額 テーブル: Q01_売上一覧 集計: 合計 行列の入れ替え: 値	(+1)			

問題	採点項目	チェック項目	配点	得点	
	詳細 5	「売上日」列が以下の通り設定されている。(すべてできていて得点) テーブル: Q01_売上一覧 集計: Where 条件 抽出条件: Between #2015/10/01# And #2015/12/31# (または「>=#2015/10/01# And <=#2015/12/31#」)	(+1)		
	項目 3	「Q07_取引終了顧客明細追加」クエリが正しく作成されている。	5		
	詳細 1	追加クエリが「Q07_取引終了顧客明細追加」の名称で、追加先を「T06_取引終了顧客明細」テーブルとして作成されている。※1	(+2)		
	詳細 2	各列が以下の通り設定されている。(すべてできていて得点) ・「顧客コード」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 顧客コード ・「顧客名」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 顧客名 ・「フリガナ」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: フリガナ ・「担当者名」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 担当者名 ・「郵便番号」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 郵便番号 ・「住所」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 住所 ・「電話番号」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 電話番号 ・「営業担当コード」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 営業担当コード ・「取引開始日」列 テーブル: T01_顧客マスター レコードの追加: 取引開始日 ・「売上日」列 テーブル: T04_売上 レコードの追加: 売上日 ・「売上番号」列 テーブル: T05_売上明細 レコードの追加: 売上番号 ・「売上明細 ID」列 テーブル: T05_売上明細 レコードの追加: 売上明細 ID ・「商品コード」列 テーブル: T05_売上明細 レコードの追加: 商品コード ・「数量」列 テーブル: T05_売上明細 レコードの追加: 数量 ・「取引終了」列 テーブル: T01_顧客マスター 抽出条件: Yes	(+3)		
	項目 4	「Q08_取引終了顧客削除」クエリが正しく作成されている。	3		
	詳細 1	削除クエリが「Q08_取引終了顧客削除」の名称で作成されている。※1	(+1)		
	詳細 2	「取引終了」列が、以下の通り設定されている。(すべてできていて得点) テーブル: T01_顧客マスター レコードの削除: Where 抽出条件: Yes	(+2)		
	小計			16	
	問題 4	項目 1	「F03_顧客マスター入力」フォームが正しく変更されている。	3	
		詳細 1	「顧客コード」に関するテキストボックスの設定が、以下の通り変更されている。 タブストップ: いいえ	(+1)	
詳細 2		詳細セクションのタブオーダーの設定が、以下の通り変更されている。 上から「顧客名」、「フリガナ」、「担当者名」、「郵便番号」、「住所」、「電話番号」、「営業担当コード」、「取引終了」の順に設定されている。(「顧客コード」はどの位置に設定されていてもよいものとする。)	(+1)		
詳細 3		「顧客コード」に関するテキストボックス以外のテキストボックスに、以下の通り条件付き書式が設定されている。(すべてできていて得点) ルールの種類: 現在のレコードの値を確認するか、式を使用する 次のセルのみ書式設定: フォーカスのあるフィールド 背景色: アクア([標準の色]1行9列目)	(+1)		
項目 2		「F02_顧客一覧」フォームが正しく作成されている。	6		
詳細 1		フォームが「F02_顧客一覧」の名称で、「T01_顧客マスター」テーブルを基にして作成されている。※1	(+1)		
詳細 2		以下のコントロールが存在しない。(すべてできていて得点) ・フォームヘッダーに配置されていたロゴに関するコントロール ・「担当者名」、「郵便番号」、「住所」、「営業担当コード」、「取引開始日」に関するラベルとテキストボックス	(+1)		
詳細 3	以下の設定が行われている。(すべてできていて得点) ・フォームヘッダーに配置されているタイトルに関するラベル 標題: 顧客一覧 幅: 3cm(1mmの誤差は許容範囲内) ・「顧客コード」、「顧客名」、「フリガナ」、「電話番号」に関するテキストボックス 編集ロック: はい ・フォームヘッダーに配置されているタイトルに関するラベル以外のラベル 文字配置: 中央 ・フォームフッター 高さ: 2cm(1mmの誤差は許容範囲内)	(+1)			

問題	採点項目	チェック項目	配点	得点
		<p>詳細 4 以下の設定が行われている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーム <ul style="list-style-type: none"> 幅:22cm(1mmの誤差は許容範囲内) レコードセクタ:いいえ 移動ボタン:いいえ 並べ替え:[T01_顧客マスター][フリガナ](または[フリガナ]) 追加の許可:いいえ 削除の許可:いいえ ・フォームフッターに、以下の設定でテキストボックスが配置されている。 <ul style="list-style-type: none"> 名前:レコード件数 コントロールソース:「=Count(*)」 付属のラベルのタイトル:件数 ・フォームフッターに、以下の設定でテキストボックスが配置されている。 <ul style="list-style-type: none"> 名前:取引終了選択数 コントロールソース:「=Sum(If([取引終了]=Yes,1,0))」 付属のラベルのタイトル:取引終了選択数 ・フォームフッターに、以下の設定でコマンドボタンが配置されている。 <ul style="list-style-type: none"> 名前:取引終了顧客の削除 タイトル:取引終了顧客の削除 幅:4cm(1mmの誤差は許容範囲内) テーマの使用:いいえ 	(+2)	
		<p>詳細 5 コントロールのサイズ、位置などが正しい。(＜図 1＞とほぼ同じであれば得点)</p>	(+1)	
	項目 3	「F04_商品マスター入力」フォームが正しく変更されている。	2	
	詳細 1	<p>詳細セクションに以下の設定でコントロール「添付ファイル」が配置されている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールソース:商品イメージ 幅:5cm(1mmの誤差は許容範囲内) 高さ:5cm(1mmの誤差は許容範囲内) 立体表示:影付き 	(+1)	
	詳細 2	コントロールのサイズ、位置などが正しい。(＜図 2＞とほぼ同じであれば得点)	(+1)	
	項目 4	<p>詳細 1 <表 4>の通り「T02_商品マスター」テーブルの「商品イメージ」フィールドに画像ファイルが格納されている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品コード「A003」:アルカリ単 3.gif 商品コード「A004」:アルカリ 006P.gif 	1	
	項目 5	「F05_売上検索」フォームが正しく変更されている。	6	
	詳細 1	<p>「顧客コード」に関するテキストボックスがコンボボックスに変更され、以下の通り設定が変更されている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 名前:顧客検索 値集合ソース:T01_顧客マスター 値集合タイプ:テーブル/クエリ 連結列:1 列数:2 列幅:2cm(1mmの誤差は許容範囲内) 	(+1)	
	詳細 2	<p>「顧客名」に関するテキストボックスがコンボボックスに変更され、以下の通り設定が変更されている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> コントロールソース:=[顧客検索] 値集合ソース:T01_顧客マスター 値集合タイプ:テーブル/クエリ 連結列:1 列数:2 列幅:0cm 使用可能:いいえ 	(+2)	
	詳細 3	<p>詳細セクションに以下の設定でサブフォームが配置されている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 名前:売上検索サブ ソースオブジェクト:F06_売上検索サブ 幅:10cm(1mmの誤差は許容範囲内) 高さ:8cm(1mmの誤差は許容範囲内) 付属のラベル:削除されている。 	(+2)	
	詳細 4	コントロールのサイズ、位置などが正しい。(＜図 3＞とほぼ同じであれば得点)	(+1)	
		小計	18	
問題 5	項目 1	「R01_年月別顧客別売上一覧」レポートが正しく作成されている。	12	
	詳細 1	レポートが「R01_年月別顧客別売上一覧」の名称で、「Q01_売上一覧」クエリを基にして作成されている。※1	(+1)	
	詳細 2	コントロールに適用されているレイアウトがすべて削除されている。	(+1)	

問題	採点項目	チェック項目	配点	得点
		<p>詳細 3 以下の設定が行われている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴ、日付、時刻に関するテキストボックスが存在しない。 ・レポートヘッダーに配置されているタイトルに関するラベル 標題: 売上一覧 幅: 24.5cm(1mm の誤差は許容範囲内) 文字配置: 中央 	(+1)	
		<p>詳細 4 [グループ化、並べ替え、集計]ウィンドウで、以下の設定が行われている。(すべてできていて得点)</p> <p>グループ化: 「売上日」、昇順、月、ヘッダーセクション付き、フッターセクションなし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上金額の集計付き (顧客コードの集計が解除されていること。) 集計: 「売上金額」 種類: 「合計」 <p>[グループヘッダーに小計を表示]チェックボックス: ON</p> <p>グループ化: 「顧客コード」、昇順、値全体、ヘッダーセクション付き、フッターセクション付き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上金額の集計付き 集計: 「売上金額」 種類: 「合計」 <p>[グループフッターに小計を表示]チェックボックス: ON</p> <p>並べ替え: 「売上番号」、昇順</p>	(+2)	
		<p>詳細 5 売上日ヘッダーに、以下の設定でテキストボックスが配置されている。(すべてできていて得点)</p> <p>コントロールソース: =Format([売上日], "yyyy年 mm月")</p> <p>付属のラベルの標題: 売上年月</p>	(+1)	
		<p>詳細 6 ページヘッダーに配置されていたすべてのラベルが顧客コードヘッダーに移動され、以下の通り設定が変更されている。(すべてできていて得点)</p> <p>背景色: #DFE5ED(濃い青 1([標準の色] 2行 4列目))</p> <p>文字配置: 中央</p> <p>フォント太さ: 太字</p> <p>前景色: #1F497D(濃い青([標準の色] 1行 4列目))</p>	(+1)	
		<p>詳細 7 以下の設定が行われている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「顧客コード」、「顧客名」に関するテキストボックスが顧客コードヘッダーに移動されている。 ・「売上金額」に関するテキストボックスに、以下の通り条件付き書式が設定されている。 ルールの種類: その他のレコードと比較する バーの色: 赤([標準の色] 7行 2列目) ・売上日ヘッダーに配置されている「売上金額合計」に関するテキストボックス、詳細セクションに配置されている「売上金額」に関するテキストボックス、顧客コードフッターに配置されている「合計」に関するテキストボックスの設定が、以下の通り変更されている。 書式: 通貨 	(+2)	
		<p>詳細 8 以下の設定が行われている。(すべてできていて得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上日ヘッダーに、以下の設定でラベルが配置されている。 標題: 売上金額合計 ・顧客コードフッターに、以下の設定でラベルが配置されている。 標題: 合計 ・顧客コードフッター 改ページ: カレントセクションの後 ・ページ設定 ページレイアウト: 横 ・ページフッターに配置されていたコントロールがすべて削除され、ページヘッダーおよびページフッターが削除されている。 ・レポートフッター 高さ: 0cm 	(+2)	
		<p>詳細 9 コントロールのサイズ、位置などが正しい。(以下の条件を満たし、<図 4>とほぼ同じであれば得点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートの横の幅が 1 ページ(28.414cm)に収まるように調整されている。 	(+1)	
	項目 2	「R02_請求書」レポートが正しく変更されている。	6	
	詳細 1	<p>ページ設定に関する設定が、以下の通り変更されている。(すべてできていて得点)</p> <p>余白の上: 10mm(1mm の誤差は許容範囲内)</p> <p>余白の下: 10mm(1mm の誤差は許容範囲内)</p> <p>余白の左: 15mm(1mm の誤差は許容範囲内)</p> <p>余白の右: 15mm(1mm の誤差は許容範囲内)</p>	(+1)	
	詳細 2	<p>詳細セクションの設定が、以下の通り変更されている。</p> <p>改ページ: カレントセクションの後</p>	(+1)	
	詳細 3	<p>「納品日」(売上日)に関するテキストボックスの設定が、以下の通り変更されている。</p> <p>書式: yyyy年 mm月 dd日</p>	(+1)	

問題	採点項目	チェック項目	配点	得点
		詳細 4 詳細セクションに以下の設定でサブレポートが配置されている。(すべてできていて得点) ソースオブジェクト:レポート.R03_請求書明細 幅:16.5cm(1mmの誤差は許容範囲内) 高さ:8cm(1mmの誤差は許容範囲内) 境界線スタイル:透明 付属のラベル:削除する リンク親フィールド:売上番号 リンク子フィールド:売上番号	(+2)	
		詳細 5 コントロールのサイズ、位置などが正しい。(＜図 5＞とほぼ同じであれば得点)	(+1)	
		小計	18	
問題 6	項目 1	詳細 1 「F05_売上検索」フォームの「顧客コード」に関するコンボボックスに、更新後処理で「M02_再描画」マクロが実行されるように設定されている。	2	
	項目 2	「M03_顧客マスターを開く」マクロが正しく作成され、設定されている。	3	
	詳細 1	マクロが「M03_顧客マスターを開く」の名称で作成されている。※1	(+1)	
	詳細 2	「F02_顧客一覧」フォームの「顧客コード」、「顧客名」、「フリガナ」、「電話番号」に関するテキストボックスをダブルクリックすると、「F03_顧客マスター入力」フォームが以下の設定で開く。(すべてできていて得点) ビュー:フォームビュー Where 条件式:=[顧客コード]=[Forms]![F02_顧客一覧]![顧客コード]	(+2)	
	項目 3	「M04_レコードの更新」マクロが正しく作成され、設定されている。	2	
	詳細 1	マクロが「M04_レコードの更新」の名称で作成されている。※1	(+1)	
	詳細 2	「F02_顧客一覧」フォームの「取引終了」に関するチェックボックスをクリックした際に、「M04_レコードの更新」マクロが実行される。	(+1)	
	項目 4	「M05_取引終了顧客削除の実行」マクロが正しく作成され、設定されている。	4	
	詳細 1	マクロが「M05_取引終了顧客削除の実行」の名称で作成されている。※1	(+1)	
	詳細 2	「F02_顧客一覧」フォームの「取引終了顧客の削除」ボタンをクリックすると、以下の処理が実行されるようにマクロが設定されている。(すべてできていて得点) ・「F02_顧客一覧」フォームの「取引終了選択数」に関するテキストボックスが0より大きい場合のマクロの設定(ifの条件「[Forms]![F02_顧客一覧]![取引終了選択数]>0」) 「メッセージボックス」アクション メッセージ:取引終了した顧客情報を削除します。 警告音:はい メッセージの種類:警告 メッセージタイトル:取引終了顧客削除確認 「クエリを開く」アクション クエリ名:Q07_取引終了顧客明細追加 「クエリを開く」アクション クエリ名:Q08_取引終了顧客削除 「再クエリ」アクション コントロール名は指定しない。 ・「F02_顧客一覧」フォームの「取引終了選択数」に関するテキストボックスが上記条件以外の場合のマクロの設定(else) 「メッセージボックス」アクション メッセージ:取引を終了する顧客を選択して下さい。 警告音:はい メッセージの種類:注意! メッセージタイトル:取引終了顧客削除確認	(+3)	
		小計	11	
		合計	70	